



会報

No. 5

夏季号

第二回定期総会開く



社団法人 全国建設機械リース業連合会

ワイドでパーフェクトなAIUの営業種目

リース機械のために一動産総合保険
 作業中の賠償問題に一リース機械賠償責任保険
 独自の示談代行システム一自動車保険
 スピーダーな支払、現地支払一海外旅行保険
 病気やケガによる収入保障一所得補償保険
 節税による経営者保障一経営者大型総合保障制度



AIU株式会社

東京都千代田区丸の内1-1-3
 〒100 TEL (216) 6611 (大代)

AIU 横浜支店

横浜市中区日本大通118(マースクビル8階)
 TEL 045-651-1821 (代) 〒231

支店・営業所所在地
 赤坂・銀座・上野・新宿・宇都宮・旭川・札幌・仙台・大宮
 ・千葉・八王子・川崎・横浜・座間・静岡・浜松・豊橋・名
 古屋・京都・大津・大阪・堺・神戸・岡山・高松・松山・広
 島・岩国・北九州・福岡・熊本・沖縄

会 報

◎ 夏 季 号

社団法人全国建設機械リース業連合会



目 次

■ 祝 辞.....(4)	■ 存亡の正念場.....山内会長.....(5)
「第2回定期総会」開く.....(2)	
■ 原価計算算定要領作成の報告.....中村委員長.....(6)	
■ 九州支部状況調査報告.....(10)	
■ 建設機械賃貸業調査について.....(11)	
= 新規加盟ごあいさつ =	
福島県建設機械仮設リース業協会.....(12)	石川県建設機械リース業協会.....(14)
■ 主要行事一覧.....(16)	
■ 連合会会員名簿.....(表3)	
■ お知らせ、編集後記.....(19)	

(写真提供：(株)竹中土木大阪支店)

表紙写真説明

近畿高速道路大阪線、門真南工事

工事概要

- | | |
|---------|-----------------------------------------------------|
| 1. 発注者 | 日本道路公団大阪支社 |
| 2. 工事名 | 近畿高速道路大阪線、門真南工事 |
| 3. 路線名 | 高速自動車国道、近畿自動車道天理吹田線 |
| 4. 工事場所 | (自)大阪府門真市参番266 (STA0+0)
(至) 藤島326 (STA14+18,700) |
| 5. 施工内容 | 本線工事 延長1418.7m
内 訳 高架橋RC柱式橋脚138基 |
| 6. 工 期 | 昭和47年12月26日～昭和49年3月20日
(450日間) |
| 7. 請負金額 | 950,000,000円 |
| 8. 施工主体 | (株)竹中土木) 共同企業体
株式会社 森 組) |



取引正常化を推進



第2回定期総会（あいさつするのは山内会長）

リース業の発展向上へ！

社団法人全国建設機械リース業連合会（会長 山内鹿蔵氏）は5月16日午後4時から東京・千代田区紀尾井町の赤坂プリンスホテルで「第2回定期総会」を開き、①昭和49年度事業報告、同収支決算②昭和50年度事業計画案、同予算案③役員一部変更、などについて審議した。

総会は、小保理事の司会進行ですすめられ、まず総会成立（出席54名、委任状15名）を報告、中村副会長の開会の辞につづいて山内会長が「公共事業の上半期66～75%の発注などを骨子とする政府の第3次不況対策の実施方針により多少上向きムードであるが、現況はわれわれレンタル・リース業界にとって、あくまで試練の

年であると思う」（要旨別掲）むねあいさつした。このあと司会一任により宮野副会長を議長に選出して議事に入った。（議事録署名人は阿部理事、三原理事）

第1号議案の昭和49年度事業報告、第2号議案の同収支決算（会計監査報告）、第3号議案の昭和50年度事業計画案、第4号議案の同収支予算案を万場一致で可決承認した。また第5号議案の役員一部変更では、新川大吉（東京）、小田切治郎（大阪）両理事の辞任と吉川義孝（石川）、佐藤巳代吉（福島）両氏の理事就任が可決されたほか、関東重機リース協会の会長および理事変更の報告、石川県建設機械リース業協

会と福島県建設機械仮設リース業協会の連合会加盟の報告と両協会会長の紹介が行なわれた。

以上で議案審議を終り、つづいて来賓のあいさつでは古賀雷四郎参議院議員、三塚博衆議院議員の両先生および建設省大臣官房建設機械課長上東広民氏から祝辞をいただき、志茂坂副会長の閉会の辞で無事総会を終了、引き続き別室で懇親会に移り親睦を深め合った。

なお、全建リース連では、昭和50年度の事業として、取引の正常化をはじめ各種事業を採り上げ、業界の発展向上に前向きに取り組む方針である。

事業計画

会員の資質向上と

ユーザーとの懇談も

昭和50年度の事業計画は次のとおり。

- ・正常取引の確保、遊休機械の交流および情報の交換指導
- ・連合会のユーザーに対するPRとサービスの推進指導
- ・建設機械賃貸事業に関する行政施策への協力
- ・災害、公害、騒音防止ならびに安全衛生に関する態勢の推進を図り、建設機械の技術開発、わか国建設産業の発展に寄与する。
- ・全国友好団体との交流
- ・会員の資質の向上を図るため技能研修等の講習会開催
- ・各種調査、アンケートの実施
- ・「建設機械整備」技能検定試験実施
- ・欧州建設機械リース業界の視察研修見学旅行実施
- ・その他連合会の発展と目的達成のため、メーカー、ユーザーとの懇談会開催および公共のためになる事業を行なう。

総会ごあいさつ

（要旨）

会長

山内鹿蔵



政府においては、第3次不況対策として公害対策事業費1000億円を日本開発銀行に、公害事業団に700億円を出す等のが5月13日の読売新聞朝刊に記載されておりました。さらに①公共事業の上半期発注を66%から70%ないし75%に引上げる②住宅金融公庫が上半期に7万戸緊急融資する③企業への融資対策を増強する④公定歩合を再引下げをする、などの企業融資対策があげられており、上向きムードではあるが、後半、税込減等、あくまで試練の年であると思われる。

当連合会においては健全経営、地位の向上等に努力すべきである。昨年度は、全建リース連として

- ①保有機械機種別調査集計表の作成
- ②原価計算算定要領発行
- ③建設機械整備技能検定の実施
- ④マークおよび看板作成を推進しました。

なお本年度のスローガンとしては

- ①過当競争の排除
- ②リース業に対する、あらゆる資金助成対策の具申
- ③賃貸業法に準ずる施行令の採用
- ④機械の盗難防止（保険の普及）
- ⑤法定耐用年数の短縮運動等の推進等を推進する計画なので何卒、ご支援、ご協力をお願いいたします。

来賓祝辞

正しい国土の開発、



衆議院議員

三塚 博

今日我が国の当面する問題は、物価安定が国民の願望である。政治に課せられた課題でもある。これを達成しなければならない。春闘も13%~15%ラインで収まった。ある評論家は現下の日本を評して、正に日本の経済は、片面岸壁の海峡を、サイドはインフレの高い所を航行していると言われた。福田副総理は、つなわたりと評している。そのつなわりの7分通りは、わたりあとの3分を渡れば、日本経済は安定成長経済に進むであろうと発言されている。

物価対策は成功したが、景気が上向なければ意味はなさない。今後は物価と平行して景気対策を進めることになるが景気は良くなったが物価も上昇したというのでは困る。

8月ごろ今一度公定歩合の引下げも一割位いなされるのではないかと予定されている。この辺をどう調整して行くか政府も皆さんと同様これから正念場を迎える。正しい国土の開発がなされなければならない。リース業界もますます発展していただきたい。山登りにたとえると七合目まで来た、残り三合目を無事登りきるよう頑張ってもらいたい。

リースの合理化、



参議院議員

古賀 雷四郎

建設業界の安定成長のためには、建設機械リース業の果たす役割は大である。これまでは建設業者自身が機械を保有するという形態であったが、リース業への活用が大きくなってきた今は、業界の発展はリースの合理化にある。

リース業の健全な発展が建設業界の発展につながるものであり、その意味で発注者サイドで、設計段階から採用してもらうとともに、建設振興基金等を活用、リース業の健全な発展をはかっていただきたい。

リース業の実態を調査、

建設省

大臣官房建設機械課長

上 東 広 民



公共事業積算の参考資料としている機械損料表は、発注者、受注者、学識経験者の三者で検討算定されており、一部を除いて賃貸料という形をとっていない。リース業にとって不合理な点も多々あるのではないと思われる。今後賃貸形態にどう対処して行くか、私どもも重大な局面に立たされておるわけです。

今年度はリース業界の実態を調査実施し、その結果により、今後の施策の参考にし、リース業界の今後の発展に努めて参りたいと思います。実態調査には何分のご協力を願いたい。

“存亡の正念場”

(社)全国建設機械リース業連合会
会長 山内 鹿蔵



さる49年10月、社団法人全国建設機械リース業連合会結成を機に、名実ともにオール日本のリース・レンタル業団体として全国16団体会員を結集、さらにアウトサイダーの加入が増大しつつあります。

連合会の目的は、ご承知のとおり業界の健全なる育成発達をはかり、その社会的・経済的地位の向上とともに建設産業に寄与せんとするものであります。

あいにく一昨年の石油ショック以来、政府の抑制政策と金融の引締め強化により、わが国の経済界はますます不況の深刻度を深め、生産過剰、供給過多の結果、リース・レンタル業界も史上最悪の事態に突入し、50年度を契機として業界存亡の危機に遭遇いたしております。

この間政府も、この冷え切った産業界の回復景気浮揚のため、第1次、第2次、第3次と、不況対策懇談会を重ね、最終的に8項目(公共事業の繰り上げ発注、住宅金融公庫の貸し出し緩和、公害事業措置等)を発表、実施されつつありますが、法人税の減収等、悪条件のため私どもリース・レンタル業界への潤滑油も回ってこない状況でありまして、本年7月から9月の間にいくらか回復の兆しが見えるだろうというのが経済通の見通しであります。

一口に言って50年度は、業界はじまっの最難関期であり試練の年であり、存亡の正念場となることは事実であると思えます。

本年初め、あらゆる会議において発表しましたように今年には経済問題で終始するであろうと宣言いたしましたが、この事実に取り組んで会議

と運営をすすめてまいりました。

1. 過当競争防止のため、原価計算算定要領による基準料金を調査作成、建設省に提出し試算案として指導を受ける。

1. 料金と取引の適正・正常化のため不況対策委員会を連続開催(相互意思の疎通を図り、モラルの完全実施、関連する諸問題の解決と普及)

1. 大手メーカーの業界参入の阻止運動の実行
1. 公共事業の促進と金融緩和の増大具申。

1. 各機種別部会強化運動の推進
つきに下記運営事項について

①49年度労働省国家試験による技能検定の実施と50年度国家試験準備。委員会出席、49年度を反省、50年度の改定案の提訴。

②不況業種の指定と雇用保険調整の適用に関する具申を行う(労働省安定局)

③建設省の賃貸業者実態調査(第1回)を実施
なお第2回目は実情調査を行うため、もっか委員会で協議中。

④北越工業(株)の協賛により連合会代表約80名を以ってARA本部訪問研修ならびに業界の視察見学渡航会開催予定(9月7日~10日間)
⑤なお別途にヨーロッパレンタル業界視察見学渡航会を実施予定(11月2日から2週間、参加者40~50名の予定)

以上のように過去、現在、将来を通じ高度成長経済からローギア成長に切替えられた現在、今後ハイトップでは決して走れないと覚悟しなければならぬ。

建設機械賃貸標準料金のための

原価計算算定要領作成の報告

“企業を守る道しるべ”

— ご協力に感謝 —

調査委員長

神奈川県建設機械リース業協会

会長 中村 憲



— 15名の委員が担当 —

昭和も半世紀を経過し、昭和50年代の新しい時代が拓かれようとしているが、初年度にあたる現在は未曾有な悪条件が山積し、その難問題に直面したわが国をはじめとする世界的な不況経済下において、好むと好まざるに拘わらず、企業経営を根本からゆさぶる情勢にあり、これがいかに安態を図るかのむずかしさは言語に絶するものを感じる今日、この頃であり、その結果が過当競争の形となって現われているかに伺われます。

このような時局を打破し、企業本来の姿である利益率を見極めた適正価格による正常取引が望ましいことは言をまたないのではありませんが、その算定基準の作成こそは当連合会の法人化（社団法人）に伴う大きな使命でもあります。

この重大な使命を解決するために、昭和49年10月26日、東京建設機械リース業協会（全建リ

ース連）事務局において、第1回の専門委員会を設け、標準価格算定基礎標準の作成について検討することといたしましたわけで、以来、同年12月9日には、建設省より依頼のあった、リース料金算定基準調査の準備会が開催され、この問題に取り組んできたのであります。

すなわち、賃貸価格算定基礎資料の検討をするため（専門小委員会を設け、全国各地区ごとの協会代表の出席を求めて意見の交換をいたしました結果、それぞれ活発な発言があり、結論的には、本省に近接する東京、神奈川のいわゆる首都圏の方々の委員に一任することが望ましいという事になった次第であります。

この委員の顔ぶれは神奈川の協会より、中村、大塚、東京の協会より、西垣、小俣、三瓶、福山、塩崎、中村、浦矢、日本ローラリース協会から、後藤、斉藤、八島、関東メンクリース協会より、会田、志茂、関東重機リース協会より、真宅、高村の各氏ほか、全建リース連より山内会長ら総勢15名の委員が担当し、会議を重ねて、

ようやくその草案が出来たものをさらに3月28日には最終的に全面修正をして“連合会”の結論に達したのであります。

この原案に基づき、再度神奈川の協会において計理士の意見を具申挿入して作成し、4月4日に建設省機械課に、山内全建リース連会長、後藤ローラリース協会副会長、小俣東京リース業協会理事、香取事務局長と神奈川協会を代表し私を混えて5名が訪問し、担当係長に“賃貸料金算定基礎資料表”を提出したのであります。

— 実行により過当競争を排除 —

次いで提出した資料について指摘された事項として「間接費」「直接費」を今少し明確に説明が求められ、多少修正をいたしました。提出した書類は受理されたものと考えておりますが、さらにこれを試案として、次回からは全国的視野に立ち、集計した、いわゆる統計的資料も採り上げて、より充実し、現実に即したものと私達企業を守る道標であるようなものに反映させていきたい所存であります。

原価計算算定要領

1. 稼働日数

- (1) 京浜葉地区、名古屋市周辺および京阪神地区における月間および年間稼働日数は、次表を基準として計算する。
- (2) 表以外の地域および機械の基準屯数標準以外は当該地域の実情に応じた、屯数型式に応じ、120%~70%の数値をもって計算する。

2. 機械購入価格

各メーカーの49/10月末における新機械の販売価格（建値）の平均価格を基準とし、5%~10%の営業値引を考慮した額を取得価格とする。

3. 減価償却

- (1) 耐用年数は、法定年数または特別申請による償却年数とする。
- (2) 機械残存価格は、適正な維持、管理および修理を行なったものとし、機械購入価格の10%とする。
- (3) 月当り減価償却額は、次の計算による。
(機械購入価格 - 残存価格) ÷ 耐用年数 ÷ 12月。

4. 維持修理費

- (1) 維持修理費とは、一般整備費、定期自主検査費、車検整備費および消耗品費をいう。
- (2) 実際額を基準とし、耐用年数まで使用し

いずれにいたしましても初の試みであり、①稼働日数、②機械購入価格、③原価償却費、④維持修理費、⑤投資金利、⑥間接費中の保守管理費、⑦油脂燃料費、⑧一般共通費（駐車場、建物償却費、修理費、税金、地代、家賃、各種保険料および休業補償費、外注整備費や雇用社員の給料、その他一般管理費）、⑨売上原価の集計、⑩販売および管理費、⑪支払い利息ならびに受取手形割引料、⑫危険負担料、⑬利益、⑭売上高の集計、⑮1日当りの賃貸料金の計算等々細部の分析により、大方の諸兄には十分ご了解を戴けるものと存じますが、要は、この標準資料を持って、現況に即した賃貸料金に近いことを信じておりますので、これが実行にご協力を賜り、いたずらな過当競争が、企業に与える赤信号であることに想いを寄せられ、相互理解を基調とした共存共栄の実をあげられるよう切望してやみません。

末筆となりましたが、基礎算定資料作成に当り各委員会を始め各会員のご協力に対し深甚なる敬意を表し、私の所見の一端と経過報告いたします。

原価計算算定要領

た場合を推定し、その会計額を耐用年数で割るものとする。

- (3) 維持修理費率を引当計算により算定する場合、実際額を参考とし各メーカーのハンドブック率を適用する。

機械購入価格×維持修理費÷耐用年数÷12月

- a. 一般整備費は実際額による。
b. 定期自主検査費は、外注の場合も含むものとする。
c. 車検整備費は、耐用年数の間に行なった合計額を耐用年数で均分して年当り額を、さらに12月で均分して月当り額を計算する。
d. 消耗品費

ベルト、タイヤ、チューブ等は、実際額により計算する。

5. 投資金利

機械を購入する場合は、現金一括払いによるものとし、これに必要な資金は銀行等から借入れるものとし、その金利は年利12%とし、これに耐用年数を引当て計算するものとする。例えば耐用年数5年、残存率10%として毎年定額償却(初年度は $\frac{1}{5}$)する場合の投資金利額は次表により求める。

月間投資金利額は、次により計算する。

購入価格×0.066÷12月

6. 間接費中の管理費

保守管理に必要な人件費割掛けで、大型機月額10,000円を基準とする。

7. 油脂燃料費

油脂類(オイル、タービン油、その他)

8. 共通費

- (1) 共通費とは、売上原価を構成する費用であって、上記の「3」～「7」以外の機械の管理部門における諸経費で、駐車場、建物、償却費、修理費、税金、地代、家賃、火災保険、労災休業補償、不足額に対する会社負担分、外注整備に依存する会社雇用の修理工の給料等、光熱、水道動力費、福

利厚生費、事務用品、交通通信、その他一切の費用をいう。

- (2) 実際額によるも、その額は直接原価に対し5%とする。

9. 売上原価の集計

以上「3」～「8」の費用を集計し、各機械毎の売上げ原価とする。

10. 販売費および一般管理費

- (1) 会社の営業活動および一般管理業務に関する費用をいい売上原価以外の費用(財務費用を除く)で通常次の各費用をいう。

役員報酬、従業員(運転士、整備員等を除く)給料諸手当、法定福利費、厚生費、募集費、旅費交通費、交際接待費、事務用品費、印刷費、光熱水道費、通信費、広告宣伝費、手数料、組合、協会会費、諸税公課、消耗品費、修繕費、損害保険料、賃借料その他。

- (2) 「9」売上原価の15%とする。

11. 支払利息、割引料

- (1) 借入金利息、受取手形、割引料をいい、機械購入のための「5」投資金利以外のものをいう。

- (2) 「9」売上原価の5%とする。

12. 危険料

- (1) 損害保険で補填できない損害の負担費その他の費用をいう。

- (2) 購入価格の3%とする。

13. 利益

利益率は、購入価格の6%とする。

上記「12」および「13」は通常原価計算においては、総売上高に対比される場合が多い。本表における「9」売上原価は総売上高とは意味合いが違い、むしろ此の場合購入価格を考える方が妥当と思われる。

14. 売上高の集計

「9」の売上原価に「10」、「11」、「12」、「13」を加えて月当り売上高とする。

原価計算算定要領

15. 1日当り賃貸料金の計算

「14」の売上高を「1」の月間稼働日数で除し、1日当り賃貸料金とする。

備考

「1」の年間稼働日数は、昭和48年度の

稼働月間	稼働年間	機 械 名
10日	120日	ボットミキサー、電動クイッチ(MP300M) エンジン発電機(1KW~5KW)
12	144	エンジン発電機(10KVA~15KVA)、タンデムローラ
15	180	バイプロランマー、電動クイッチ(MA5) エンジン発電機(20KVA~300KVA) ベルトコンベアー(モーター付)
15.5	186	ブルドーザ(3t級-20A)
16	192	ブルドーザ、ドーシヨベル(2t級-D10A.S) 掘削機(1m ² , 0.9m ² 級) シヨベル(バックホー付 0.4m ² 級) ブルドーザ(30t及び20t級)
17	204	ブルドーザ湿地(3t級-D20P)
17.5	210	ブルドーザ 6t級(D30A-D30P)

実績に近く、昭和49年度は、これより20%~35%低く、さらに昭和50年度も低い予想であるが、敢えて専門業者としての最低ラインとしてこれを採用した。

18	216	コンプレッサー(モーター及びロータリー) ベルトコンベアー(エンジン付)パイプレーター 水中ポンプ、エンジンクエルター タイヤローラ、マカダムローラ、振動ローラ シヨベル(6~7t級-D30S) グレーダ、タイヤシヨベル フォークリフト 掘削機(0.3m ² , 0.7m ² , 0.1m ²) シヨベル(1.6m ² , 1.4m ² , 0.4m ²) ブルドーザ 掘削機(0.6m ² , 0.45m ² , 0.35m ² , 0.3m ²) シヨベル(1.0m ²)
18.5	222	シヨベル(3t級-D20S)
19.5	228	トラックバックホー(タイガーポッター)
20	240	プレート、ランマー、シートバイル、鋼矢板

償 却 5 年		
償却年次	残存償却率	
1	0.91	1 - (0.9 × 0.2 × $\frac{1}{2}$)
2	0.73	0.91 - (0.9 × 0.2)
3	0.55	0.73 - (0.9 × 0.2)
4	0.37	0.55 - (0.9 × 0.2)
5	0.19	0.37 - (0.9 × 0.2)

—— ユーザーの立場で考えた ——

大都機械の新商品!!

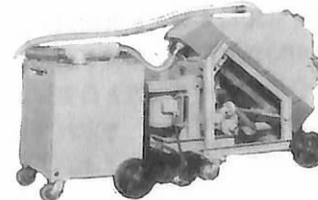
工事のコストダウン・労力の省力化・高度な安全

ニューブラスター



自動高圧湯水ポンプ
揚程100m 水量45ℓ/min

H1プロッター



シールド用セグメント洗條処理機
最大真空圧4000mAQ 最大吸入量7m³/min

ダストフィルター



ポンプにごみのつまらない
ダストフィルター2時・8時用

ハイジエッター



自動高圧洗條ポンプ
エンジン駆動式も有ります
圧力40kg/cm² 水量45ℓ/min



タイトボン 中小企業設備近代化指定工場 第1102号

■各種ポンプ・モートル■販 売■賃 貸■修 理

大都機械株式会社

本社・営業部 東京都豊島区東池袋1-32-4(藤原ビル)
電 話 03(984)1618(代表)

リース業界参入阻止とリース料金の適正化に

— アイム電機工業訪問と九州支部状況調査 —

〈社団法人 全国建設機械リース業連合会会長報告〉

さる5月27日、東京建設機械リース業協会に所属する水中ポンプ専門部会の通常総会において緊急動議として大手メーカーのリース、レンタル業界への進出は、リース業界に重大な影響をおよぼすとして、この際メーカー参入を絶対的に阻止、排除運動を行なおうという不穏険悪な状態にまで発展いたしました。

現在、政府で第三次不況対策実施計画が打出されているにもかかわらず、その実行がはなはだしく遅延し、工事量の払底にともなうリース機械の需要の落込みは業界始まって以来のこと。この不況のトンネルは昨年来、その曙光も見られないまま、業界の沈滞はともすれば過当競争による破綻は必至であり、このような時期に大手メーカーのリース、レンタル業界への進出はリース業界に重大な影響をおよぼすことはもちろん、他メーカーならびに各機種メーカーの将来参入を誘発することも予想され、われわれ業界を一層苦境に追い込む恐れがあります。

そこで、東京建設機械リース業協会において不況対策委員会ならびに全国建設機械リース業連合会における合同委員会、理事会等においても、建設省のご指導により業界安定策を凝議しつつある折柄、今回の対象先であるアイム電機工業(株)本社訪問談合のため、さる6月9日、会長山内鹿蔵、副会長小俣実、理事福山勝、水中ポンプ部会部会長小沼光雄、副部会長浦矢鉄夫、塩崎昌也のほか、大阪建設機械リース協同組合理事長志茂坂敏(連合会副会長)、地元九州建設機械リース業協会会長林田陽一郎(連合会理事)以上8名をもってアイム電機工業首脳部、小野社長、小野専務、篠原常務の三方と終日、詳細にわたる各者発言の交流により、社団法人たる全国建設機械リース業連合会の意図を十分

ご理解、ご了承の結果、①将来、業界の協力により直営リース、レンタル業を業界に全面的委任するよう約定確認、時期的な問題については協力者の活動次第にて段階的処置を行なうこと②なお、アイム電機工業は元来、配電盤が主力のため水中ポンプについては一貫作業による優秀商品を主眼としており、したがって大量生産販売より堅実な販売および現在のリースについて決してダンピングにつながるような行為をしていないはずであり、将来も十分、この方針は徹底して曲げないご意向も確認されました。

このような次第で、さらに一行は連合会九州支部の役員8名と会談、交流の結果、九州における水中ポンプは徐々に上向き安定状態であり特殊な例を除いて、九州地区におけるリース料金の無軌道ぶりの批判は全く流言ひ語に過ぎなかったことを確認されました。

なお、リース、レンタル業界のハプニング的諸件については、九州支部およびメーカーの威信を傷つけないよう取計い、立会人全員もこれを認め、常に多大の協賛をいただいている各メーカーに今後とも敬意を示し、共にリース、レンタル業界の円満な交流と発展的意欲のもとに不況打開を計るよう相互理解裡に歓談散会のうえ、それぞれ帰京、その後、さる6月19日、水中ポンプ役員会において経過報告ならびに質疑応答を行ないました。

以上のように最近、ダンピング用語が普遍的であるような流言とデマが供給過多の現状にあって一部の特異的行動が錯覚を起しつつあり、全国業界会員の自粛と反省と自覚により進展するためには一步引下ることを忘れてはならない。会長の終りのことばであります。

あなたの会社は出しましたか? 建設機械賃貸業調査(建設省)

行政施策の重要参考資料となります

まだなら

至急にお送り下さい

建設省においては、建設機械レンタル・リース業の実態を把握し、今後の行政施策に反映させるため、もっか、業界の実態調査を実施中です。

周知のとおり、当連合会は昨年10月に社団法人化の認可が得られたのを機に建設省を所轄監督官庁として仰ぎ、業界の今後の発展向上に行政諸施策を講じていただけるよう具申しています。登録制あるいは許可制に関連する“賃貸業法”については当面の最大のスローガンとして是非とも確立させなくてはならない課題であります。

全国に数千あるといわれる未加入業者は、“一匹狼”然としての要素が強く、その実態がつかめられない状態です。業界の秩序を乱す要因は案外、このような多くのアウトサイダーが散在する組織化の貧弱さにあるともいえます。

このたびの調査は、全建リース連合会社を中心に、およその経営の実態を掌握し、建設業全般におけるレンタル・リース業の果たしている役割の度合いを含めて、今後の行政施策(レンタル・リース業界に対する)上の重要な参考資料となるものです。

同調査は、5月31日までに直接、書類を建設省大臣官房建設機械課あて、発送していただくようお願いしておりますが、まだの方は上記趣旨をご理解いただき、至急お送り下さるようお願いいたします。



新規加盟ごあいさつ

協同組合設立準備を

福島県建設機械仮設リース業協会

会長 佐藤 巳代吉



さる5月16日、赤坂プリンスホテルにおける連合会総会で、当協会の新規加入を全員一致で承認いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は49年3月27日発足以来、労働安全衛生講習会、経営合理化講習会を開くほか、賃貸標準料金の設定を行うなど、可能な限り積極的に活動に取り組んでまいりましたが厳しい経済環境の中で、思うような効果をあげることができず、この1年の歩みを深く反省しているところであります。

しかし本年度にはいって、建設省が、地方中小建設業界の発展の礎石として、建設業振興基金の設立をはかり、これにともなって、建設業界に事業協同組合設立の機運が盛り上がるなどで、当協会にも新たな課題が課せられる情勢となりました。

このため当協会は、4月17日の総会で、法人化推進の事業計画を決定し、現在これにもとづいて委員会を設置して、県中小企業団体中央会の指導を仰ぎながら、協同組合設立の準備をすすめている次第であります。

建設業事業協同組合との一括賃貸契約を行なうには、予想以上のさまざまな難問題が横たわっているようですが、ユーザーである建設業界の、共同事業をめざした新しい組織化の傾向に対処し、これは必ず実現させなければならない課題であることを痛感いたします。

発足して、まだ1年、まことに未熟な協会でございますが、連合会加入を契機として“全国的な輪”の中にあるという連帯意識を持ち、力強さを感じております。何卒こんごのご指導をよろしくお願い申し上げます。

会社名	代表者名	電話	所在地	郵便番号
(有) 氏家リース	氏家 周一	0245(46)9306	福島県福島市郷野目字師々田2-1	960
㈱ 東北企業	野地 喜好	0245(57)3441	福島県福島市野田町道端4	960
日研企業 ㈱	岡部 英一	03(814)4406	東京都文京区本郷3-15-1	113
㈱ 福新リース	佐藤 哲雄	0245(46)1221	福島県福島市八木田字中島111-1	960
福島建機工	飯沼 弘州	0245(35)1435	福島県福島市入江町8番21号	960
(有) 山田土木	山田 博義	02454(2)2957	福島市飯坂町湯野字寛勢4	960-02
(有) 岡田商会	岡田 哲四郎	02487(5)6771	福島県須賀川市大字森宿字ヒジリ田9-2	962
三瓶自動車工業 ㈱	三瓶 久之	02487(5)3177	福島県須賀川市山寺道51	962
大成工機 ㈱	坂本市 郎	0249(34)0511	福島県郡山市山崎410-7	963
(有) 富山商会	白川 義枝	0249(44)1279	福島県郡山市小原田9番の19	963
日建リース工業 ㈱	関山 正	03(292)9111	東京都千代田区神田駿河台3-7 (第2三勢ビル)	101
日東リース ㈱郡山支店	町屋 猛	0249(45)5212	福島県郡山市安積町3-126	963
北辰通商 ㈱	久保田 喜一	0249(45)0130	福島県郡山市安積町荒井字梅田前35-1	963
(有) 森居組	森居 勝太郎	0249(51)0849	福島県郡山市富田町字大徳南17-13	963
山中産業 ㈱郡山出張所	奥山 秋雄	0249(45)3765	福島県郡山市安積町荒井字外河原30	963
㈱ワキタ郡山営業所	脇田 富美男	0249(23)0763	福島県郡山市桑野3丁目105	963
上野重機 (有)	上野 定喜	02482(5)2207	福島県西白河郡西郷村大字小田倉 字上ノ原	961
サン企業 ㈱	金子 健一	02482(2)0420	福島県白河市字北堀切33	961
東北建設 ㈱	清本 治	02422(2)3068	福島県会津若松市川原町6番29	965
永野土木建設 ㈱	永野 寅吉	02482(2)6171	福島県白河市昭和町194-2	961
(有) 日仙産業	満山 喜和	信夫局 2356	福島県西白河郡大信村大字隅戸字仙久内 屋敷12	969-03
藤田建設工業 ㈱	藤田 満寿恵	024732-2281	福島県東白川郡棚倉町南町20	979-61
(有) 板橋重機	板橋 利雄	02422(5)3384	福島県会津若松市住吉町315-1	965
㈱ 川合砂利店	川合 龍珠	02422(2)1166	福島県会津若松市神指町大字南四合 字才ノ神484	965
三興工業	小林 勝春	02422(2)5301	福島県会津若松市湯川町7-11	965
大盛重機	大盛 清雄	02422(2)9826	福島県会津若松市本町7-54	965
(有) 高田開発興業	長谷川 利夫	024254-3930	福島県大沼郡会津高田町高田甲2739	969-62
新国建設 ㈱	新国 庄一	02422(3)1678	福島県会津若松市西七日町3-21	965
光産業 ㈱	遠藤 俊平	02422(5)0501	福島県会津若松市一箕町大字上蚕養 字石堂境478	965
(有) 光重機	赤城 一郎	02422(2)2470	福島県会津若松市湯川町2-68	965
㈱ 藤本組	藤本 洋一	02422(2)4155	福島県会津若松市川原町3番26号	965
(有) 吉成砂利店	吉成 正	棚倉(2)-322	福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字北町 25	969-61
若松貨物自動車 ㈱	渡部 勉	02422(4)2588	福島県会津若松市上町9-10	965
志賀工業 ㈱	志賀 正美	0246(26)2256	福島県いわき市内郷御台境町五反田50	973
東北電機 ㈱	猪狩 清次	0246(23)5515	福島県いわき市平字菱川町7-1	970
㈱ 日伸商会	佐藤 功	0245(53)3441	福島県福島市内南井26	960

新規加盟ごあいさつ

県下の会員一同団結

石川県建設機械リース業協会

会長 吉川 義孝



昨今のオイルショックに端を発し、総需要抑制策がとられてより、あらゆる産業界に打寄せた不況と混迷の波は、当然石川県にも波及してまいり、私達リース業内部においても、“信、義、和”を欠く過当競争等が生じ、これがために危機感をいやがうえにも高めることとなり、業とする者すべてが動揺せざるを得なかったのであります。

期せずして現状を打開すべく数社が相寄り相協力し、より深い融和、妥当な協定料金の設定、郷土建設社会への貢献等を目標に必然性から発足した石川県建設機械リース業協会は、全国建

設機械リース業連合会発足の足跡と、その軌道を全く同じくするものであります。

このたび、全国建設機械リース業連合会の一員として加盟を承認していただきましたことは、私を始め会員一同このうえない喜びとするところであり、今後は日一日と複雑化が加わるであろう業界への課題に対しては、相互信頼と共存共栄をモットーとし、県下の会員一同団結し全国建設機械リース業協会と歩調を合せ、協会の目的達成と発展に対し協力と努力を惜しまない所存でありますから、よろしくご指導の程をお願い申し上げます、入会の挨拶といたします。

全建リース連、新マーク決定

1 位にオマタ土鋳機商会

2 位、旭栄興業、 3 位、三明興業

全建リース連の新マーク作成について、かねてより募集中のところ、5月16日に開かれた同理事会で応募作品を専門家の指導を受け厳選審査した結果、(株)オマタ土鋳機商会(社長小俣実氏)の作品が1位に選ばれ、全建リース連のマークとして採用されることになりました。

なお2位は旭栄興業(社長岩崎昇氏)、3位は三明興業(社長山内鹿蔵氏)の作品が選ばれ、それぞれ賞金が贈られました。



全建リース連事務局移転

7月1日から、お茶の水に

全国建設機械リース業連合会(会長山内鹿蔵氏)は、業務の拡大にともない、これまでの事務所が手狭になったのと、社団法人化を機に新しい事務所を物色中だったが、このほど下記に移転、7月1日から業務を始めています。なお、東京建設機械リース業協会(会長山内鹿蔵氏)も同じく下記に移転しました。

△新所在地 〒101、東京都千代田区神田駿河台2の1、近江兄弟社ビル4階

△電話番号 03-294-4071(代)
03-293-7273(代)

東京協会も同じ場所に



主要行事一覧

<12月9日～5月16日>

基料委員会

㊦積算資料検討委員会(基料委員会)

49年12月9日 本部事務局 PM1時～5時

出席者 ○東京 山内会長、西垣、小俣、三瓶、福山各委員、香取専務理事

○神奈川 中村委員長、水品副委員長

○ローラ 後藤、斉藤、八島各委員

50年1月21日 本部事務所 AM10時～PM3時30分

出席者 ○東京 山内会長、小俣、三瓶、福山各委員、香取専務理事

○神奈川 中村委員長、水品副委員長

○ローラ 後藤、斉藤、八島各委員

○重機 真宅委員

○メンク 志茂委員

議事 調査一覧表の再検討

2月26日 本部事務所 PM1時～5時

出席者 ○東京 山内会長、西垣、小俣、三瓶、福山各委員、香取専務理事

○神奈川 中村委員長

○ローラ 後藤、斉藤、八島各委員

○重機 真宅委員

○メンク 会田委員

- 議事 ①3月7日の理事会に計り決定の件
②取りまとめ作成は中村委員長のところで50部を理事会に持参の件
③委員の再確認の件
④各地区から提出された算定基準により検討作成

3月28日 本部事務所 正午～PM5時30分

出席者 ○東京 山内会長、西垣、小俣、

三瓶、福山、宇佐美各委員、香取専務理事

○神奈川 中村委員長、水品副委員長

○ローラ 後藤、斉藤各委員

○重機 真宅委員

○メンク 志茂委員

○中部 近藤理事

○静岡 松井理事代理

○大阪 永田理事、畑事務局長

- 議事 ①コンプレッサーに5馬力を加える
②各ページについて検討
③前書について検討
④4月4日までに中村委員長のところでまとめ作成する
⑤完成したパンフレットの希望部数をまとめる
⑥4月4日、建設省訪問持参検討していただく

合同委員会

1月13日 本部事務所 PM3時～6時

出席者

△宮城=小野△東京=山内会長、西垣、小俣、福山、三瓶、香取△神奈川=中村副会長、大塚△ローラ=藤井、後藤、斉藤、八島△重機=真宅△メンク=会田、志茂△静岡=高島、松井△中部=宮野副会長、坂井、林△大阪=永田、畑△中国=野口△兵庫=村上△四国=三原。

以上各委員および事務局長

議事

- ①委員の数について

主要行事一覧

第三回理事会



- ②参与の推せん
③九州支部発会式出席の件
④北陸地区加盟状況
⑤福島県の状況
⑥第2回理事会について
⑦各地区ごと建設業者、メーカー、商社との座談会開催について
⑧統一看板作成について
⑨マーク募集について
⑩事務所移転の件
⑪基本料金表作成について
⑫基本料金作成委員会メンバーについて
⑬同委員会の名称について
など審議した。

理事会

3月7日 白浜、古賀の井ホテル PM2時～5時15分

出席者 △理事=伊藤鉄雄(北海道)阿部喜平(宮城)山内鹿蔵、西垣勝行、小俣実、三瓶徳司、香取哲男(東京)藤井孝治(ローラ)中村憲、谷津倉保(神奈川)宮野正三、坂井熙(中部)志茂坂敏、和田繁夫、永田仁作、小田切治郎(大阪)野口誠輔(中国)三原達雄(四国)林田陽一郎(九州)△代理=小松一平(東京)真宅康博(重機)志茂法人(メンク)△委任状=小出精一郎(中部)高島博行(静岡)△参与(監事、代議員含む)=館内勝男(宮城)塩崎昌也、力万利雄(東京)後藤毅、大島公夫、斉

藤功一(ローラ)源藤作、水品潔(神奈川)秋田憲助、西尾晃、姫野通雄、岩崎昇、広津迪伸、宮田幸則、畑享佑、斉賀文雄(大阪)藤原卓士(中国)田中萬一(四国)吉川義孝副田正夫(石川)の各氏。

議事

- ①保有機械機種別調査状況について
調査集計が完了。アウトサイダーの把握困難により完璧とまではいかないが全国的な集計ができたことで、次回は一層完全なものにすることとなった。
②建設省へ提出する基本料金委員会経過報告
3月20日まで各地区の訂正箇所を修正し本部事務局に回答してもらい、3月27日、修正結果の検討をし建設省に提出する。
③マーク募集について
全建リース連にふさわしいマークを3月中にまとめる。
④統一看板の作成について
各地区別に必要数をまとめる。
⑤関東重機リース協会役員変更について
⑥石川県建設機械リース業協会加盟承認の件
⑦各地域別建設業者との座談会開催推進について
推進に万全を期し、ユーザーとの親密を保持する。
⑧神奈川県ブルドーザー協会発会式出席状況
⑨福島県建設機械仮設リース業協会入会促進の件
⑩耐用年数短縮の法文化について
⑪登録制、許可制の促進運動について
⑫大企業のレンタル業界参入について

主要行事一覧

- ⑬個別不況対策について
- ⑭参与規定の作成について
- ⑮各地区で他地区での仕事を引き受けた場合
今後、その地区の業者(協会員)に流すよ
うにするよう全建リース連さん下会員に働
きかける。

5月16日 赤坂プリンスホテル PM2時40分
～3時50分

出席者 △理事=阿部喜平(宮城)山内鹿蔵
小俣実、三瓶徳司、香取哲男(東京)
藤井孝治(ローラ)会田寅次(メン
ク)高村邦彦(重機)中村憲、谷津
倉保(神奈川)宮野正三、坂井熙、
小出精一郎(中部)高島博行(静岡)
志茂坂敏、和田繁夫、永田仁作(大
阪)吉川義孝(石川)野口誠輔(中
国)三原達雄(四国)林田陽一郎
(九州)佐藤巳代吉(福島)△代理
=松本常義(北海道)松尾茂(東京)
△委任状=大知国治(兵庫)△参与
=金本真英(北海道)小野義隆(宮
城)小松一平、力万利雄、高野勇、
砥石治雄、中村勝彦、福山勝(東京)
斉藤功一、大島公夫(ローラ)真宅
康博、伊藤裕二(重機)志茂法人、
湯浅恭典(メンク)山田敬太郎、木
立将量(神奈川)松井重雄(静岡)
西尾晃、小田切治郎(大阪)源藤作
(神奈川)川谷龍珠、坂本市郎(福
島)後藤毅(ローラ)△代理=木村
恒雄、酒井忠晴、大塚喜一、日下正
典、二宮録郎、松岡威、山本淑子、
木下浅一、松井貢。

議 事

- ①基本料金原価計算表の作成経過について
- ②福島県建設機械仮設リース業協会の加盟承
認の件
満場一致で可決承認
- ③理事の辞任および就任について
東京の新川理事および大阪の小田切理事が
辞任、新たに加盟した石川県の吉川会長と
福島県の佐藤会長をそれぞれ新理事として
選任した。
- ④欧州建設機械リース業界視察参加状況
- ⑤全建リース連のマーク審査について
- ⑥看板作成状況について
各地区は至急、会員、賛助会員を含めて希
望枚数を本部事務局まで報告する。
- ⑦理事、監事、参与の委嘱状について
- ⑧49年度建設機械整備技能検定結果について
50年度は100%合格するよう努力したいと
の会長の説明あり了承。
- ⑨建設省のリース業界実態調査協力について
なお、調査に協力する4名の委員を決定。
後藤毅(ローラ)真宅康博(重機)志茂法
人(メンク)福山勝(東京)の各氏。
- ⑩参与規程について
定款第17条に記載してある程度でよいとの
意見が多く、参与規程は作成しないことと
了承。
- ⑪事務局移転について
- ⑫本部役員について
議長一任により
西垣勝行、小俣実(東京)藤井孝治または
後藤毅(ローラ)高村邦彦または真宅康博
(重機)会田寅次または志茂法人(メンク)
中村憲または山田敬太郎(神奈川)の各氏。

編集後記



今年の夏は、各地で連日35度近い暑さが続く
という異常ぶり。しかし、喉もと過ぎれば何と
やらで、この異常な暑さも季節が変わればもう
すぐ忘れることができるが、肝心の産業経済界
は不況の嵐が吹き荒れ、景気の停滞はドロ沼の
ごとし、とても“喉もと過ぎれば何とやら”と
いうような風流なことでは言っておれない状態
である。需要の減退は、必然的に過当競争を生み
出し、利益の低下、企業本来の健全経営に反逆
して業界の発展を阻害する。企業の合理化、不
況対策も限度がきたと思えるだけに、ここで
キメの細かな政策が待たれる。

*

さて、全建リース連の会報“夏季号”をお手
元にお届けいたします。執筆して下さいの方、
広告にご協力いただいた賛助会員、正会員の各
社に誌上ながらお礼申し上げます。

(S)

お知らせ

合同委員会開く
全建リース連

全建リース連の合同委員会が7月19日、
東京・千代田区の本部事務所で開かれ、下
記議案等について審議した。

- 不況にともなう大手メーカー参入阻止再
確認の件
- 未加入会員(地域団体)加入促進の件
- 建設省第一回賃貸業者実態調査経過
- ヨーロッパ研修渡航会参加申込中間〆切
に関する件
- 社団法人看板申込取まとめの件
- 第四回理事会の件
- その他

10月に第4回理事会
九州で 全建リース連

全建リース連は、10月16、17日の両日、
福岡市の西鉄グランドホテルで、九州建設
機械リース業協会の協力により第4回理事
会を開催する。

会報

第5 夏季号

昭和50年8月18日発行

発行所 社団法人 全国建設機械リース業連合会
東京都千代田区神田駿河台2-1 ☎101
近江兄弟社ビル4階
TEL (03)294-4071(代)
(03)293-7273(代)

発行人 会 長 山 内 鹿 蔵
編集責任者 広報委員長 志 茂 坂 敏
編 集 人 齋 賀 文 雄
印刷所 商都出版印刷株式会社



北海道建設機械リース業協会正会員一同

Table listing members of the Hokkaido Construction Machinery Leasing Association. Columns include: 正会員名 (Member Name), 代表者名 (Representative Name), 電話 (Phone), 所在地 (Address), and 郵便番号 (Postal Code). Members include companies like 旭川機械リース, 葵機電産業, 伊藤機械店, etc.



宮城県建設機械リース業協会正会員一同

Table listing members of the Miyagi Prefecture Construction Machinery Leasing Association. Columns include: 正会員名 (Member Name), 代表者名 (Representative Name), 電話 (Phone), 所在地 (Address), and 郵便番号 (Postal Code). Members include companies like 青葉商工, 鈴孝建機リース, 小野リース, etc.

及建設機械のリース会社

建設機械一般

株式会社 **オマタ土鋳機商会**

社長 小俣 実

〒150 東京都渋谷区東2-29-3

☎ 03 (400) 2591 (代)

各種

フォークリフト・ショベルローダ
賃貸・販売・修理

**関東フォークリフト
サービス株式会社**

社長 松尾 茂

〒135 東京都江東区毛利2-2-8

☎ 03 (633) 0151 (代)

建設機械一般及び仮設機材

小松物産リース株式会社

社長 小松 一平

〒121 東京都足立区西保木間1-14-8

☎ 03 (884) 1066 (代)

ベルトコンベア製造・リース専門

三明興業株式会社

社長 山内 鹿蔵

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-20-14

☎ 03 (711) 5471 (代)

建設機械一般

三瓶重機車輛株式会社

社長 三瓶 徳司

〒175 東京都板橋区新河岸2-9-5

☎ 03 (938) 7200 (代)

建設機械一般

三和リース株式会社

社長 西垣 勝行

〒123 東京都足立区鹿浜2-25-18

☎ 03 (897) 7766 (代)

及建設機械のリース会社

建設機械一般

株式会社 **城南建材社**

社長 小林 鈴夫

〒157 東京都世田谷区砧公園2-3

☎ 03 (700) 9794 (代)

バイブロ・発電機
コンプレッサー・水中ポンプ

新電気株式会社

社長 小沼 光雄

〒132 東京都江戸川区南船堀町7880

☎ 03 (687) 1411 (代)

建設機械一般

大正建機株式会社

社長 西野 正

〒144 東京都大田区多摩川2-15-4

☎ 03 (759) 8281 (代)

建設機械賃貸・製作・販売・修理

株式会社 **日邦**

社長 中村 勝彦

〒110 東京都台東区上野7-11-7
(川村ビル)

☎ 03 (843) 3856 (代)

建設機械一般

東日本コンベア株式会社

社長 高野 勇

〒160 東京都新宿区番衆町36

☎ 03 (351) 7181 (代)

土木建設機械総合リース

双葉リース株式会社

社長 福山 勝

〒133 東京都江戸川区南篠崎4-284-1

☎ 03 (679) 1236 (代)



シートパイル・レール・架設材

株式会社 柳沢商店

社長 柳 沢 彰

〒104 東京都中央区勝どき3-5-6
シヤンボール築地204
☎ 03 (531) 8 5 9 1 (代)

建設機械総合商社

株式会社 ワキタ 東京支店

支店長 砥 石 治 雄

〒103 東京都中央区日本橋兜町2-3
(大洋ビル4F)
☎ 03 (668) 0 8 2 1 (代)

関東メンクリース協会会員・賛助会員一同

正会員	会社名	代表者	住 所	電話番号
会 長	国土造営 ㈱	会 田 寅 次	千葉県船橋市宮本1-21-10 安間ビル	0474-23-0185
副会長	松栄重機 ㈱	志 茂 法 人	東京都中央区新川1-16-3	03-551-6049
常任理事 事務局	ツバキ興業 ㈱	浦 田 昌 輔	千葉県船橋市宮本1-21-10 安間ビル	0474-23-5528
理 事	宮崎土木 ㈱	宮 崎 充 令	千葉県松戸市三矢小台5-2-15	0473-64-0556
〃	日泰リース ㈱	富 沢 一 浩	東京都中央区京橋2-9 伊熊ビル	03-567-8501
〃	丸三土木 ㈱	七 戸 衛 三	東京都新宿区新宿2-15-20	03-352-4491
〃	東京メク工事 ㈱	谷 道 武	東京都葛飾区金町3-49-2 金町興業ビル	03-607-2365
〃	第一重業工事 ㈱	吉 村 達 雄	東京都杉並区上井草3-23-18	03-396-5231
〃	大都実業 ㈱	金 本 喜三郎	東京都昭島市松原町4-11-20	0425-41-1022
〃	一陽土建 ㈱	大 城 長 清	東京都世田谷区上野毛1-34-13	03-703-2513
監 事	東京日泰リース 建機協	飯 塚 博 喜	東京都中央区八丁堀2-2-11 協栄会館	03-552-7581
〃	㈱佐々木工務店	佐々木 三 郎	東京都世田谷区北沢5-22-8	03-466-5318
理 事	㈱政 組	鈴 木 政 利	東京都葛飾区柴又7-2-2-16	03-672-6602
賛助会員				
日本車輛製造 ㈱東京支社	天 野 春 一	東京都中央区日本橋兜町2-33 借成証券ビル内	03-668-3331	
日熊工機 ㈱東京営業本部	中 村 隆 三	東京都中央区八丁堀2-27-10 東京建物東八重洲ビル	03-552-9506	
中道機械産業 ㈱新宿営業所	中 道 喜 安	東京都渋谷区代々木1-36-4 全理連ビル	03-379-2151	



日本ローラリース協会 正会員・賛助会員一同

(正会員)

- 東 リ ー ス
- (有)相川重機
- 石 橋 庸 三
- ㈱イマギイレ
- ㈱既橋鉄工所
- 栄 国 建 機 ㈱
- 大 高 重 機 ㈱
- 関東重車輛 ㈱
- 関東フオークリフト ㈱
- 関 東 機 工 ㈱
- ㈱共福商会
- 協 和 建 機 ㈱
- 小 林 リ ー ス
- 小松物産リース ㈱
- サンコーリース ㈱
- 三 楽 リ ー ス ㈱
- 三 和 通 商 ㈱
- ㈱サカイリース
- ㈱三幸重機
- 三 機 商 事 ㈱
- (有)桜井建機
- 産栄リース販売 ㈱
- (有)三明商工
- 昭 和 建 興 ㈱
- 新 川 工 業 ㈱
- 新 栄 建 機 ㈱
- 松 栄 重 機 ㈱
- 新 晃 重 機 ㈱
- 新 功 商 事 ㈱
- 真 称 機 業 ㈱

- (有)鈴木商会
- 鈴 本 土 木 ㈱
- 世田谷リース ㈱
- 仙 波 土 木 ㈱
- 太 陽 リ ー ス ㈱
- 大 建 機 械 ㈱
- 多摩リース工業 ㈱
- 立 川 リ ー ス ㈱
- ツクバ建機 ㈱
- 鶴 島 建 機 ㈱
- (有)塚原商店
- (有)富岡重機
- 東京レンタル ㈱
- 戸 田 建 機 レンタル ㈱
- 東 都 リ ー ス ㈱
- 日 機 工 業 ㈱
- 日 本 機 工 ㈱
- 日 研 企 業 ㈱
- ㈱日建リース
- 西 尾 リ ー ス ㈱
- 日 建 産 業 ㈱
- 野村建設機械 ㈱
- 野村重機工事 ㈱
- 光 興 業 ㈱
- 武 久 興 業 ㈱
- ㈱福永組
- 平 和 舗 装 機 械 ㈱
- 丸 栄 建 設 工 業 ㈱
- ㈱丸 藤
- (有)三丸建機
- ユナイトリース ㈱

- 吉 田 産 業 ㈱
- リフト商事 ㈱

(賛助会員)

- 川崎重工業 ㈱
- ガデリウス ㈱
- キャタピラー三菱 ㈱
- ㈱小松製作所
- 酒井重工業 ㈱
- ダイハツディーゼル ㈱
- 大 旭 建 機 ㈱
- 東 京 建 機 ㈱
- 東 京 産 業 ㈱
- 長 岡 技 研 ㈱
- 日 熊 工 機 ㈱
- 日 平 産 業 ㈱
- マイカイ貿易 ㈱
- 三 菱 重 工 業 ㈱
- 三 笠 産 業 ㈱
- ㈱明和製作所
- 湯 浅 金 物 ㈱
- ラ サ 商 事 ㈱
- 渡辺機械工業 ㈱

建設機械リース業

建設機械賃貸・修理・販売

大塚機械株式会社

代表取締役 大塚 喜一

〒220 横浜市西区平沼1丁目21番4号

☎ 045 (323) 2221 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会参与
神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械賃貸・修理・販売

木立機材工業株式会社

代表取締役 木立 将量

〒221 横浜市神奈川区綿花町1丁目4番4号

☎ 045 (461) 1481 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会参与
神奈川県建設機械リース業協会副会長

建設機械賃貸・修理・販売

常盤工業株式会社

代表取締役 源 藤作

〒232 横浜市中区かもめ町22号

☎ 045 (622) 8871 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会監事
神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械総合リース・レンタル業

株式会社 中村商店

取締役社長 中村 憲

〒220 横浜市中区平沼1丁目2番23号

☎ 045 (321) 1641 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会神奈川県支部長
社団法人全国建設機械リース業連合会副会長
神奈川県建設機械リース業協会会長

建設機械販売・修理・賃貸

有限会社 松屋機械工業

取締役社長 谷津倉 保

〒250 神奈川県小田原市成田808番1号

☎ 0465 (36) 5115 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会理事
神奈川県建設機械リース業協会理事

建設機械賃貸・販売

株式会社 山敬商会

代表取締役 山田 敬太郎

〒236 横浜市金沢区鳥浜町3丁目7番

☎ 045 (775) 1111 (代)

社団法人全国建設機械リース業連合会参与
神奈川県建設機械リース業協会副会長

建設機械リース業

鋼矢板 H型鋼

賃貸・販売・加工

修理・打抜工事

基礎鋼材工事株式会社

本社 名古屋市港区小碓2丁目55 ☎455

☎ 052 (381) 7431 (代)

工場 愛知県海部郡十四山村西舘 ☎490-14

☎ 05675 (2) 1722 (代)

エンジン発電機 バイプロハンマー
トランス受電キューピクルモーター
サイクルチェンジャー

賃貸 売買 修理

バイプロ用モーターに新製品電線 (C種最高使用温度
250°C) を使用の幣商会最高級巻替による長寿命、出
力増加によるコスト低下をお試し下さい。

小出商会

名古屋市中村区榮生町3-32 ☎453

☎ 052 (471) 2909, 8353

大日倉庫

名古屋市中村区大日町1-49 ☎453

☎ 052 (481) 8623

土木建設機械 貸します、
経営の戦力 敏速好転、

(資金の効率化に御利用ください)

建設機械のリース&レンタル専門

大機リース株式会社

本社 大垣市鷹匠町11番地 ☎ 0584 (74) 3131

岐阜営業所 岐阜市外岐南町伏屋914 ☎ 0582 (47) 0243

大垣営業所 大垣市島町白丸229 ☎ 0584 (73) 1141

安城 ☎05667 (8) 2311 豊橋 ☎0532 (32) 0911

津 ☎0592 (34) 4304 四日市 ☎0593 (51) 1123

建設機械・機材・器具の
賃貸専門

名古屋

太平リース

中川区太平通5-10

☎ (352) 1301 (代)

鑿岩機・ブレーカー
コンプレッサー・アイオン工事

株式会社 名古屋鑿岩機

代表取締役 安江 新太郎

〒467 名古屋市瑞穂区妙音通り4-53

☎ 052 (851) 9311 (代)

ニチエイバイプロハンマー

発電機・コンプレッサー
エンジンウェルター・ポンプ
コンベアー・ブルドーザ・ローラー
その他土木建設機械各種

リース・販売・修理

吉川土木機械

代表者 阪本 弘雄

〒452 名古屋市中村区丸野2-40

☎ 052 (501) 1265 (代)



建設機械と
コンプレッサー・サンドブラストの
販売・賃貸・修理

株式会社 秋田商店

☎532 大阪市淀川区十八条1丁目8-38
☎ 06 (399) 5441 (代)

建設機械 トレンチシート

石井産業株式会社

代表取締役 石井 弘
☎556 大阪市浪速区幸町4丁目3-4
☎ 06 (561) 9541 (代)

貴社に作業の効率化、省力化を
それが当社の願いです。

土木建設機械賃貸・販売

茨木機械株式会社

代表取締役 宮田 幸則
本社 茨木市下穂積1丁目6番22号
☎ 0726 (23) 0941 (代)
機材センター 茨木市安威1477
☎ 0726 (43) 6718

建設土木機械リース

株式会社 関西機工

取締役社長 志茂坂 敏
☎556 大阪市浪速区東神田町873-1
☎ 06 (561) 8601 (代)

土木建設機械販売・リース・修理

関西建設機械株式会社

取締役社長 桐月 正邦
☎564 神戸市須磨区外浜町2丁目9番19号
☎ 078 (733) 2221 (大代表)
営業所 姫路・大阪・野田

水中ポンプ・発電機
専門リース

システムレンタルのバイオンア

旭栄興業株式会社

取締役社長 岩崎 昇
☎535 大阪市旭区大宮1丁目11番15号
☎ 06 (955) 2020 (代)



27 創業41年
年 賃貸をはじめて 土建機械・建設資材
現場用組立ハウス

賃貸～販売

相互土建機械株式会社

本社 大阪市浪速区久保吉町1242 ☎556
☎ 06 (568) 1234 (大代表)
滋賀営業所 滋賀県栗太郡栗東町大字出庭天白 ☎520-31
☎ 07755 (2) 2143 (代)～5

エンジン 発電機 建設機械・賃貸・販売・修理
溶接機

大東興業株式会社

代表取締役 塚崎 誠康
☎660 尼崎市杭瀬南新町2丁目60番地
☎ 06 (488) 4081～4085番

リース & レンタル ■大阪建機リース協同組合
■(社)リース事業協会正会員

一般産業機械から建設機械まで
何んでもご相談下さい!

ニシオリース株式会社

取締役社長 西尾 晃

●本社：大阪市南区鯉谷中之町67 ☎06(251)7302
●営業部：東北0222(23)6745・関東03(653)8131・名古屋0568(73)1107
関西0729(49)4500・中国08266(4)2567
営業開発部06(745)7681

営業
品
目

NNC 空気圧縮機 発売元
株式会社日立製作所 空気圧縮機 販売店
北越工業株式会社 特約代理店・指定工場
各種空気圧縮機及び真空ポンプ
各種ニューマチックツール 製作
各種建設機械 販売・修理・賃貸

(株)西日本コンプレッサー

(旧株)明治商会

本社 大阪市福島区海老江中1丁目2-2
☎ 06 (453) 2021 (代)
工場 大阪市西淀川区竹島町5丁目7番25号
☎ 06 (472)4785・2198

あらゆる建設機械と各種ポンプ
レンタル&リース

有限会社 日商機械

営業所 ☎06 (561) 2044 番・6137 番
(568) 3211 番
大阪市浪速区芦原町1176-3
(立葉町バス停・ツ東辻南50m)
本社 ☎06 (568) 3236～3237 番 夜間兼用
大阪市浪速区木津川1丁目7番地の2

コンプレッサー バイブロハンマー
賃貸 販売 修理

北越工業(株)コンプレッサー(指定サービス工場)
三井精機(株)コンプレッサー(指定サービス工場)
伊丹工業(株)バイブロ(指定サービス工場)
日平(株)バイブロ・デンヨー発電機(販売・修理)
東洋さく岩機(株)日本ニューマチック(株)販売代理店

株式会社 廣津機械工業所

大阪市浪速区桜川5丁目1423 但し大浪橋東詰
☎06 (562) 7201 (代)～6 番
第一工場 ☎(561)4616 第二工場 ☎(561)4321

残暑お見舞い申し上げます

残暑お見舞い申し上げます

建設機械一般

寿工業株式会社

社長 村上 聖元

〒728 三次市十日市町2414

☎ 08246 (3) 7713

建設機械一般

三共リース株式会社

社長 日笠 保男

〒700 岡山市東古松5丁目7-16

☎ 0862 (31) 2305(代)

建設機械総合商社

藤原建機株式会社 富士リース株式会社

社長 藤原 卓士

本社 岡山市藤田674-22

☎ 086296 - 2271

営業所 福山市千田町千田3丁目2916

☎ 0849 (55) 2123

建設機械一般

富和モーター株式会社 建機センター広島事業所

部長 山本 高義

広島市大宮2丁目3-15

☎ 0822 (37) 2581

営業所 徳山市大字久米湯ノ尻

☎ 0834 (25) 1761

防府市仁井令字上ノ原

☎ 0835 (23) 6160

建設機械一般

高橋産業株式会社

社長 高橋 清

リース事業部 宇部市厚南区妻崎開作

☎ 0836 (41) 6066

建設機械一般

富野機工株式会社

社長 野口 誠輔

〒720 福山市曙町3丁目252-2

☎ 0849 (53) 3033(代)

三原営業所 〒723 三原市皆実町1115

☎ 08486 (4) 2441(代)

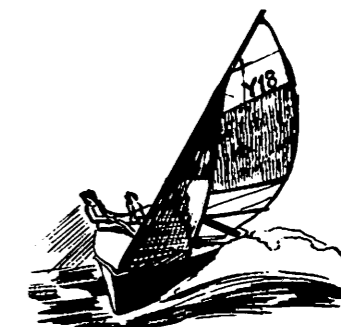
土木建設機械リース

水電リース株式会社

社長 渡辺 広一

〒712 倉敷市連島西之浦1008

☎ 0864 (44) 3890(代)



建設機械一般リース

広島菱機株式会社

代表取締役 森川 照夫

事業本部 広島市出島2丁目19-59

☎ 0822 (53) 3291

営業所 広島市佐東町八木3151-1

☎ 08287 (3) 3500

鳥取県米子市米原575

☎ 0859 (33) 5291

島根県松江市東津田町堂前1056

☎ 0852 (23) 0433

建設機械一般

備南電業株式会社

社長 西山 長男

本社 倉敷市中畝4丁目10-27

☎ 0864 (55) 4318

四国出張所 香川県綾歌郡国分寺町国分

☎ 08787 (4) 1421

残暑お見舞申し上げます

福島県建設機械仮設リース業協会

会長 佐藤 巳代吉

〒963 福島県郡山市神明町12-8 (神明ハイツ311号)

電話 (0249) 34-0878

地域社会の発展に 貢献する西鉄建機

営業品目

各種建設機械の整備販売
各種建設機械のリース・レンタル

主な工場設備

リンク自動肉盛機	3台	7.5t 門型プレス	1基
ローラアイドラ用 自動肉盛機	3台	7.5t 天井走行クレーン	2基
リンクプレス(200トン)	3台	5t "	2基
横型プレス(150トン)	3台	3t "	3基
PTポンプテスター	1台		
サービスカー	30台		

主なリースレンタル製品

発電機	250台	アースオーガ	10台
バイプロ	100台	ウェルダ	50台
コンプレッサー	100台	その他	

西日本鉄道株式会社建機営業部

部長 林田陽一郎

福岡多々良工場	福岡市東区箱崎7丁目1番124号 TEL 092-631-1331
久留米工場	久留米市津福本町今畑 TEL 09422-5-8484
北九州砂津工場	北九州市小倉区砂津3の1の68 TEL 093-521-1448

会 員 名 簿

会 員 名 称	代表者名	事 務 局 所 在 地	電 話	郵便 番号	会 員 数
北海道建設機械リース業協会	伊藤 鉄雄	北海道札幌市中央区南一条東 三丁目片桐機械内	011 (261)0256	060	34
宮城県建設機械リース業協会	阿部 喜平	宮城県仙台市小田原弓ノ町31 青葉商工ビル内	0222 (56)0126	983	34
東京建設機械リース業協会	山内 鹿蔵	東京都千代田区神田駿河台 2-1 近江兄弟社ビル4F	03(294)4071 03(293)7273	101	115
日本ローラリース協会	藤井 孝治	東京都千代田区神田和泉町1 -1 フェビル内	03 (861)4457	101	58
関東重機リース協会	高村 邦彦	東京都新宿区東大久保1-488 真弥機業内	03 (352)8511	160	35
関東メンクリース協会	会田 寅次	千葉県船橋市宮本町1-21-8 安間ビル国土造管内	0474 (23)0185	273	27
神奈川県建設機械リース業協会	中村 憲	神奈川県横浜市西区平沼1-2 -23 中村商店内	045 (322)0612	220	58
静岡県建設機械リース業協会	高島 博行	静岡県三島市谷田字雪沢173 -2 和興産業内	0559 (75)5486	411	15
中部建設機械リース業協会	坂井 照	愛知県名古屋市西区藤ノ宮通 り3-43 小出ビル内	052 (571)2080	451	36
大阪建設機械リース協同組合	志茂坂 敏	大阪市浪速区桜川3-1-12 脇田第一ビル内	06 (562)1987	556	94
中国建設機械リース業協会	野口 誠輔	広島県福山市曙町3丁目252-2 富野機工内	0849 (53)3033	720	40
兵庫県西部地区 重機建設業者組合	大知 国治	兵庫県姫路市飾磨区城南町三 丁目31 中山興業内	0792 (37)0001	672	19
四国建設機械リース業協会	木下 浅一	香川県綾歌郡国分寺町新居 四国仮設工業内	08787 (4)2131	769 -01	18
九州建設機械リース業協会	林田陽一郎	福岡市東区箱崎7丁目1-124 西日本鉄道電車局 建機営業部内	092 (631)1331	812	34
石川県建設機械リース業協会	吉川 義孝	金沢市北安江町305-3 吉川ビル	0762 (62)4585	920	16
福島県建設機械 仮設リース業協会	佐藤巳代吉	福島県郡山市神明町12-8 神明ハイツ 311号室	0249 (34)0878	963	37

防音型エンジンウェルター

静かな作業環境づくりに貢献する！

サイレントな日車エンジンウェルター！



DW-250S型

ディーゼルエンジン式

溶接能力……2.6～5mm



営業品目 ディーゼル発電機、パイプドライバ、エンジンウェルター、バッテリー機関車

重 製造元 **日本車輜**

〒456 名古屋市熱田区三本松町1-1
TEL 052-882-3311



総代理店

にち ゆう
日熊工機

〒460 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル
TEL 052-261-1431